



## 「六甲山を越えてヴォーリズ六甲山荘を見た！」

今年もいよいよ終わろうとしています。新型コロナウイルス一色の一年だったように思いますが、来る年は皆様にとって幸多いものでありますことを祈念しております。

今年最後のぶらりは、神戸特別支援学校の前の道を通って六甲山を訪ねてみました。いつもお世話になっている神戸市立森林植物園を過ぎ、六甲山牧場、記念碑台、そこから歩いて15分程で著名な建築家ヴォーリズが設計した六甲山荘に到着しました。

ヴォーリズ六甲山荘（旧小寺山荘）は、1934（昭和9）年小寺敬一氏の山荘として建てられました。小寺氏は関西学院の教授として活躍された方です。小寺氏は、ヴォーリズに設計を依頼しました。彼の有名な作品は、国内の至る所にあり、県内では関西学院大学、神戸女学院、神戸ゴルフ倶楽部、旧神戸ユニオン協会（現フロイドリーブ本店等が知られています）。

ヴォーリズ六甲山荘は、ヴォーリズの特徴が随所に見られ、私が訪れた秋の日にも多くの見学者がいました。



神戸特別支援学校から約30分でこんなに素晴らしい建築物にめぐりあえることができました。来る年も学校周辺の素晴らしい神戸を発見するために「ぶらり」を続けていこうと思いますので、学校ともども応援してください。

